

麗しの杜で草刈りに汗して！

●連休後半は草刈りから・・・！

今日は7時半から10時まで「麗しの杜」で草刈りをしてきました。これまでの4年間は、植栽を中心とした事業を進めてきましたが、昨年秋に「彩の



国みどりのサポーターズクラブ」から中木(H=2m)を24本いただき、4年間の合計75本の植栽をしたところで、ほ

ぼ植栽は完了しました。そこで、今年からは木々の育成を助ける活動に移ろうと考えています。

【写真①：川久保公園のアプローチ、草が繁茂】



【写真②③：草刈り前後】

これまで、草刈りについては市の委託業者をお願いしていたのですが、機械での草刈りの場合には、どうしても苗木を痛めてしまい立ち枯れの要因になる



こともあるため、機械による草刈り前に苗木の周囲約1m程度を手刈りするものです。今回は、春日部市市公園緑地課

の職員2名の協力をいただき私と3名で作業量を確認しながら実施しました。【写真④：S公園緑地課長、写真⑤：職員Mさんの息子さん】



川久保公園

は、春日部市内の中央を流れる古利根川沿いにある1.3haの公園です【写真⑥：石のベンチや滑り台のある公園、桜の



木の向こうに遊歩道と古利根川】。一昨年、埼玉県の水辺再生100プランで遊歩道が整備され、ウォーキングを楽しまれる人が多いのが特徴です。



75本の気の周りの草刈りは、3人で約2時間の作業量でした。次回は春日部地区浦高会の会員の皆様にも参加していただき、

草刈りと樹名板の取り付け作業を行いたいと思っています。強い日差しの中での作業は、少々大変でしたが、まだ草の育成も激しく



なかったのが心地良い汗をかくことができました。【写真⑦：草刈りをする香田、写真⑧：4年前に植えた木々はしっかりと育っています】

* *

◆「麗しの杜」：2010年10月、春日部地区浦高会の創立10年目の記念事業としてスタートした地域貢献事業です。春日部市所有の川久保公園の一角をお借りし、植栽や維持管理を行っています。これまでの4年間で75本の中木を植栽してきました。



背景には、母校・浦和高校同窓会が2005年10月から進めている郷土の環境保全を図る事業「浦高百年の森」(寄居町風布)があり、その延長上で春日部地域でも杜づくりを進めるものです。